

令和2年度 市政運営方針

キーワードは
「前進」「創造」「挑戦」



桐生市長 荒木 恵司

「桐生の潜在能力を最大限に引き出し、若者が夢を持ち、一人ひとりが輝き、そして誰もが住み続けたいくなるまち」の実現に向け、全力で取り組みます。

今年度は、市の最上位計画

である「桐生市第六次総合計画」、人口減少克服や桐生ならではの地方創生を目指した「第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のほか、様々な行政分野の計画が数多くスタートします。また、公約実現に向けた施策も本格的に進めてまいります。

若者がより一層夢を持てる
活気あふれる街づくりへの

「前進」

- 産業構造・産業基盤の強化を図りつつ、まちのにぎわいづくりや仕事づくりを進めるとともに、次代を担う子どもたちの教育環境や生涯にわたって学ぶ意欲を持てる環境づくりを進めてまいります。
- 販路拡大支援（国内外展示会出展支援など）
- 空き店舗活用型新店舗開設
- ・創業促進事業補助
- ▼農業6次産業化促進
- ▼担い手への農地集積
- ▼CSF（豚熱）などのワクチン接種手数料補助
- ▼経営林の私有林保有者に対する森林管理意向調査
- ▼日本遺産―かかあ天下ぐんまの絹物語―と近隣の日本

遺産との連携

- ▼群馬デザインেশيونキヤンペーン関連事業
- ▼桐生市観光情報センター「シルクル桐生」開設・運営
- ▼「くるほね桜まつり」とみどり市の「小夜戸・大烟花桃まつり」の連携
- ▼体育館照明の落下防止対策LED照明への入れ替え
- ▼未来創生塾支援および未来創生プログラム基礎編拡大
- ▼サイエンスドクター事業の小学校への拡大
- ▼幼稚園へのALTや民間講師の派遣拡大
- ▼群馬大学理工学部と連携した外国語・国際理解教育
- ▼新中央共同調理場整備
- ▼放課後子供教室の拡大
- ▼市民体育館および陸上競技場整備

誰もが住み続けたいくなる
安全・安心・便利なふるさと
桐生の

「創造」

- 全ての市民が安心して充実した生活を営むことができるように、福祉・健康・医療関連の公的サービスの充実と、地域が丸となった様々な課題解決に取り組む地域共生社会の実現を目指します。
- また、防災・減災対策および消防・救急体制を強化する

とともに、コンパクトシティ

- の取り組みを進めながら、本市に適した効率的・合理的な道路・交通体系の構築、上下水道などの都市基盤整備により、持続可能な魅力ある都市形成に努めてまいります。
- ▼不妊治療助成、不育症治療助成（通算回数制限撤廃）
- ▼スマートフォンの子手帳アプリ導入
- ▼おたふくかぜ予防接種助成
- ▼みどり市と連携した桐生厚生総合病院経営改善
- ▼再生可能エネルギー由来の新電力導入（市庁舎）
- ▼電気自動車充電設備設置
- ▼ごみ集団回収奨励金見直し
- ▼桐生消防署東分署移転整備
- ▼NET119緊急通報システム導入
- ▼桐生市地域防災計画の改訂
- ▼学校での防災教育の充実
- ▼美和神社・西宮神社周辺整備
- ▼北関東自動車道アクセス道路、都市計画道路などの整備
- ▼重伝建地区の無電柱化
- ▼生活道路の舗装長寿命化
- ▼橋梁長寿命化
- ▼新桐生駅前広場整備
- ▼「きりゅう暮らし応援事業」見直し
- ▼錦町三丁目団地耐震補強設計
- ▼県事業「花と緑のぐんまづくり〜ふるさとキラキラフェ

新たな価値観を皆で共有できる
持続可能な未来都市への

「挑戦」

- 多様な資源、民間活力や都市間連携などを有効に活用し、新たな市民ニーズに対応できるように、行財政基盤の安定化を図ります。また、市民と行政の協働を推進すべく、現場の声を十分に取り入れ、開かれた行政を目指します。さらに、市民が誇りを持ち、本市の魅力が高まるよう、シティブランディングを推進します。
- ▼SDGsの推進
- ▼シェアリングシティの推進
- ▼桐生・みどり未来創生会議の開催
- ▼市内居住外国人への情報発信強化
- ▼桐生市行政改革方針の推進
- ▼公共施設マネジメントの推進
- ▼市役所本庁舎整備の方向性の早期判断
- ▼遊休財産の有効活用
- 問い合わせ企画課企画戦略担当（☎内線524）

令和2年度 予算の概要

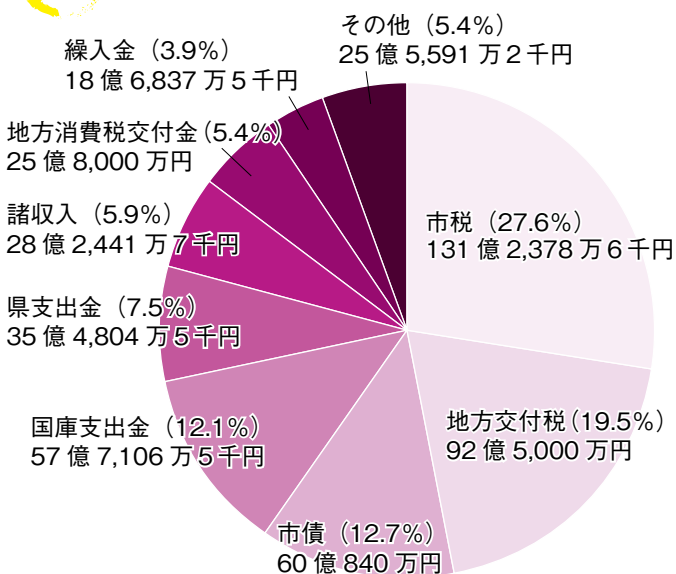
令和2年度の当初予算についてお知らせします。
問い合わせ＝財政課財政担当（☎内線527）

一般会計

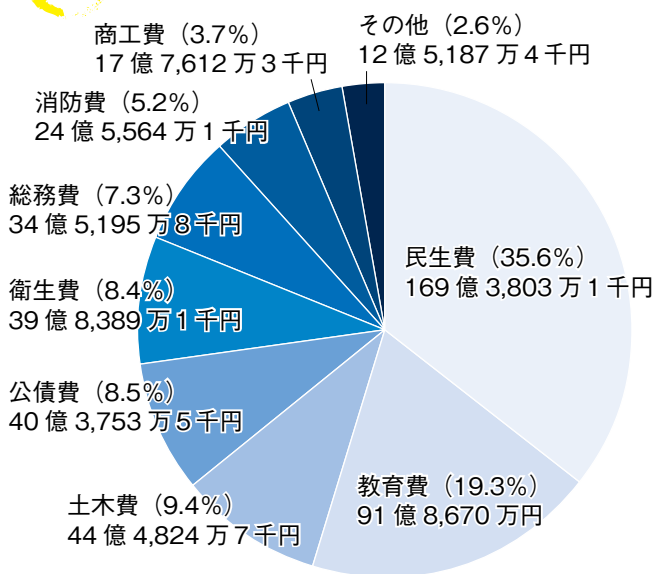
475億3,000万円
(前年度比6.2パーセントの増加)

歳入の「市税収入」は、前年度に比べ約370万円の増加を見込んでいます。
歳出では、市民体育館や学校給食中央共同調理場の整備などにより、「教育費」が前年度に比べ約26億8千万円の増加となりました。

歳入



歳出



特別会計

292億608万円

※下水道事業は、今年度から企業会計に移行しました。

会計名	予算額	前年度比
学校給食共同調理場事業	7億2,984万9千円	0.0%
国民健康保険事業	121億5,176万3千円	-2.5%
介護保険事業	141億9,087万6千円	3.3%
農業集落排水事業	2億4,983万8千円	-3.0%
住宅新築資金等貸付事業	107万円	-0.1%
新里温水プール事業	6,533万5千円	257.9%
発電事業	1億3,482万円	-3.6%
後期高齢者医療事業	16億8,252万9千円	4.2%

企業会計

94億7,252万1千円

会計名	予算額	前年度比
水道事業	45億3,455万6千円	0.4%
下水道事業	49億3,796万5千円	-



「前進」販路拡大支援（ギフトショー）



「創造」橋梁長寿命化（桐生大橋）



「挑戦」桐生・みどり未来創生会議